この経験が、宝となる。 ~地域デビューした住民と担い手発掘をしてみた~

活動団体にとって共通の課題である担い手確保。広報や市民フォーラムで活動の魅力を取り上げることで「必要 とされている活動」であることを活動者に感じてもらい、また、住民向けの養成研修で次の担い手に「直接伝える」 側として一緒に取り組みました。



現状共有

協同実践

検証改善





フォーラム/広報誌

企業説明/養成研修

小さなことから コツ 地域デビューした住民と担い手発掘をしてみた



出雲市たすけあい活動団体

検索





たすけあい平田 熊谷 美和子さん
一般なのもっかけは?
緑ものかりもない味知のをかけれて火と助うちに、「由った明はなたがいでき」だと命を 節じました。でも、実際にはお影いするのに次 たり、様平の時間に含むせないといけなかった。 すよれ、カッカとに思いません。

→今後の活動に向けて これまで地域に不足するサービス作りを「地域が高 点ならやらう1」という説明らで重ねしてきました。今、 新たな歌劇として集いの様づくりをスタートしたところ ではますが実施ななく扱られる原場所にしたいと思っています。

